



5
 2017

主題 (2016/2017)	
国際会長	Our Future Begins Today 「私たちの未来は、今日から始まる。」
アジア会長	Respect Y's Movement 「ワイズ運動を尊重しよう」
西日本区理事	Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit 「ワイズ魂で、更なるワイズの活性化を！」
中西部長	Think globally, Act locally 「世界をみつめ、地域とあゆむ。」
大阪クラブ会長	Y's Spirit Forever 「ワイズの心は永遠に」

会長	北村 知
直前会長	三北 村
副会長	知三 弘
	森嶋 弘
	豊島 正
書記	利本 本
会計	脇博 博
ブリテン	博博 博
連絡主事	清水 汎

【今月の聖句】

「家は知恵によって築かれ、英知によって固く立つ。知識は部屋を満たし、貴く喜ばしい財産となる。知恵ある男は勇敢にふるまい、知識ある男は力を発揮する。」

箴言 第24章3節—5節

【聖句に寄せて】

牟 大盛

資本主義社会を生きている我々は、財と金銭は必然的につながっていると理解します。しかし、聖書では、家は知恵によって築かれると述べています。

聖書は知恵とは、神を畏敬するとき得られるものと述べています。現代は、情報過多といえるほど、真実を計り知れないほど多様なニュースが飛び交っています。今の時代こそ、なにが真理かを見分ける智慧の目を持ちなさいと言っています。つまり、財すらも真理を見抜く知恵があるとき、はじめて築けるのです。

【5月例会プログラム】 (LT強調月間)

とき：2017年5月9日(火) 18:15～20:30

ところ：土佐堀YMCA 904・5号室

会費：ビジター 1000円

司会：牟 大盛

1. 開会の鐘 北村 知三 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 日々の糧 斉唱・晚餐

6. 講演「心をうごかせて・・・」 講師：木山敦子さん
7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
8. インフォメーション
9. YMCAニュース
10. 閉会の鐘 北村 知三 会長

受付；脇本・條・牟

【第2例会のご案内】

と き：2017年5月16日（火） 19：00～21：00

と ころ：大阪土佐堀YMCA 701号室

（変更になることもあります）

- ◆メンのお誕生日；該当なし
- ◆メネットのお誕生日；該当なし
- ◆ご結婚記念日：藤岡宏樹（3）尾和信孝（8）清水汎（11）清水民夫（22）牟大盛（30）

【5月の講師プロフィール】

木山 敦子（きやま あつこ）先生

- ・YMCAとさぼり保育園 副園長
- ・兵庫県、西宮市出身、大学卒業後は幼稚園や保育園に勤務。
- ・YMCAでは、南YMCA長居センター、未就園児クラスやチャイルドケアセンター、とさぼり保育園等をそれぞれ開設時から担当し、乳幼児教育を中心に携わっています。

【巻頭雑感】

清水 汎

最近話題になっている森友学園小学校設立問題の籠池泰典理事長の問題であるが、その時よく付度（そんたく）の言葉が出てくるが、このような事態になったのは、その言葉の捉え方が籠池理事長の錯覚であったところに問題がある。

現在の安倍政権は、小選挙区制度により選挙で圧勝し、党の人事権、資金配分権を握り、安倍総理が一手に方針を決めることが出来るようになり、官僚も右ならえとなり、安倍夫人が名誉理事長となり、学園の小学校設立の認可もスムーズにいかけたのであるが、土地の取引の問題、学校の設立認可も官僚の付度が、大いに影響していたことが判ってきたのである。

籠池理事長のいろいろの問題点も一挙に出てきて、理事長の事業、一家に大変な問題となっている。付度は、安倍総理の意向を押し量り行動することで、それが裏目にでたのである。

日本を良くするためと称して自民党の閣僚、幹部、右派の人たちが中心になって日本会議が設立されているが、籠池理事長は大阪代表のようで、その組織はまだ人材面で問題を抱えているようである。日本の民主化は国民に広く行き渡り、マスコミも厳しく取り上げることが、戦前と大きく異なっていると思います。

【4月第2例会・役員会報告】

日 時：2017年4月18日（火） 19：00～20：45

場 所：大阪YMCA 701号室

出席者：北村会長・清水汎・脇本博・脇本真知子・田尻忠邦・濱添連絡主事・牟書記

1) 協議事項：

- 5月9日 特別例会の件：通常例会に変更（904・5号）
- 講師の件：YMCAとさぼり保育園副園長 木山敦子さん「心をうごかせて・・・」
謝礼：1万円 司会：牟 受付：脇本・條
- 6月例会の件：（評価・計画月間）
各事業委員長の今期の評価の発表と喫緊の課題を話し合う
HHリーダー会もアピールに来ていただく。

2) 協議事項

①来期の件について

- 次期会長、次々期会長選出の件：次期会長 牟メン、次々期会長 脇本博メン
- 次期中西部主査候補の件：北村知三メンをメネット主査候補
- 次期クラブの件：書記 北村知三メン、会計 脇本博メン
（次期クラブ役員人事の件）
 - 副会長：現；清水汎・脇本・豊島・森嶋 →来期も同様とする。
 - 各事業委員長：Y・ユース；北村、国際交流；脇本、EMC；尾和
（現） 地域奉仕環境；豊島、メネット；脇本真知子、ブリテン；清水、D；牟
→Y・ユースを牟次期会長に変更して、他は今期と同様とする。
 - 例会開始時間の変更の件：現在の午後6時15分から午後6時30分へ変更することを承認した。（6時30分～8時30分）

②Hリーダー会の大阪クラブ会員加入については、例会毎の手話通訳の確保をもって推進する件：

- HHリーダー会にて検討することを依頼した。
- HHリーダー会の手話講習についても、YMCAと合わせて検討する。
；英語寺子屋などのスポンサーに協力する。
；ワイズの「ユースリーダー会」としても考える。

3) ブリテン編集の件：（清水汎ブリテン委員長）

- ブリテン記事担当者の事前確定の件；該当月例会報告者などの事前担当者を事前に決める。

4) その他

- HH国際キャンプ；2017年8月1日～8月6日の件；連休明けに募集を開始する。
- クラブとしては、チャリティ寄席の基金10万円前後で支援する。
- パサデナクラブからの、ホームステイ受け入れの件；諸事情により来年に順延とする。
- 次期の会員増減の件；広義会員 村井メンは今期で退会、
田尻忠邦メンは、7月に入会式を実施する。
- 来年の大阪クラブ90周年は、堅実な例会とする方向で一致した。

【3月出席状況】

区分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	7 (58.3)	1	3
広義会員	2	0	0	
計	14	7	1	3

☆ニコニコ献金； 8,500円

★メネット；脇本真知子メネット会長

★實淵直幸さん（田尻メン）、濱添吉生 新連絡主事

★今井利子メン（なかのしまクラブ）

【2017年4月例会報告】

北村 知三

2017年4月例会が4月11日（火）6:15PMから行われましたが、部屋はなんと10階チャペル室でした。当日の部屋割りの都合ですが、チャペル室で通常例会を持つことは初めてのことであり、厳粛な気持ちと同時に新鮮さを覚えました。

今月もメンバーの出席率の低さに、気持ちが薄れますが、本日のスピーカーの田尻さんは今月で連絡主事を退任し、土佐堀保育園園長の濱添吉生さんが、新しく大阪クラブの連絡主事になられたことが事前に発表されており、その濱添さんが出席。田尻さんの高校の後輩の實淵直幸さん、なかのしまクラブの今井さんが出席して下さったことを、ありがたく感謝しております。田尻さんには今後正式メンバーへの仲間入りをされることは、クラブの総意です。

さて、今月スピーカーは、その田尻さんのお話です。テーマは「YMCAとワイズの将来像について」。話はYMCAの成り立ちから始まりました。1844年産業革命下のイギリスはロンドンで、ジョージ・ウィリアムズらにより創立。その後日本にもYMCA運動が伝わり、1882年日本で二番目の大阪YMCAが創立。一方、ワイズメンズクラブは1922年アメリカで世界最初のワイズメンズクラブが設立。日本では1928年、日本最初のワイズメンズクラブとして大阪ワイズメンズクラブが設立など、みなさん周知のとおりです。次に大阪YMCAの事業の話。特にYMCAの先駆的な事業の話。また世界YMCA同盟、アジア太平洋YMCA同盟から日本YMCA同盟のつながり。日本YMCA同盟基本原則。日本YMCA同盟の国際プログラムの話などが続きました。

次にYMCAとワイズメンズクラブとの協力について。

- 1、ローカルワイズメンズクラブ ⇔ ローカルYMCA （例：大阪クラブのHHキャンプ）
各地ワイズと各地YMCA、それぞれのブランチ、それぞれのプログラム
- 2、東西日本区ワイズメンズクラブ ⇔ 日本YMCA同盟（例：ロールバックマラリヤ、ネパール大地震被災地支援）
- 3、それぞれの賜物を提供し、活動を展開する（例：共催のイベントのときに）
- 4、共に働く（協働の可能性）（種類：提案型、共催型、支援型）

2月に行われた東山荘でのワイズメンズクラブ東西日本区の交流会に、大阪クラブから田尻さんだけが参加しました。交流会の前日、ワイズメンズクラブの現状について同盟総主事と東西日本区理事との懇話

会が行われ、田尻さんも参加したそうです。その話し合いのなかで、田尻さんの感想や考え方などについて話が進み、支えたいようなYMCAの立場として、ワイズメンズクラブをサポートする時代になっている。YMCAの総主事がどれだけYMCAの運動の重要性を理解しているか、高齢化やメンバー減少からワイズメンズ運動の衰退傾向があることに対して、YMCAがサポートする立場となっている。またYMCAのスタッフが色々関わるワイズメンズクラブが増えてきている。これらのことは、北米・ヨーロッパでワイズ運動が衰退するなかで、アジアにおける日本のYMCA運動はまだまだ活気がある、という実感があるという話でした。

私たちワイズのメンバーとして非常に重要で、かつこれからのワイズ活動に希望となる考え方のお話でした。



【大阪堺クラブ55周年・大阪長野クラブ40周年合同記念例会参加報告】

北村 知三

4月2日（日）、河内長野駅前の河内長野ノバティホールで、大阪堺クラブ55周年・大阪長野クラブ40周年の記念合同例会がありました。行く前に調べた路線図の時間通りに梅田へ出たところ、南海電車が人身事故で不通となっていましたので、天王寺まで行き駅員にほかに行く方法を尋ねると、河内長野駅には近鉄もつながっているとのこと。急ぎよ近鉄に乗り換えましたが、結局、祝会には5分ほど遅れてしまいました。

大阪堺ワイズメンズクラブは、大阪クラブのスポンサーで1962年5月に設立されました。先に出来たワイズメンの強い熱意で、2年後にYMCAができたことは、ワイズメンズクラブがYMCAより先行した例として当時海外にまで紹介されました。その堺クラブが1977年3月にチャーターしたのが、大阪長野ワイズメンズクラブです。大阪クラブからすると、堺クラブが子クラブ、長野クラブが孫クラブという間柄です。両クラブとも現在10名ぐらいのメンバー数ですが、少ないメンバーでもワイズスピリットをしっかり保持して活動を続けておられます。

祝会には河内長野市の島田智明市長をはじめ、複数の市議会議員も出席され、皆さんが祝辞を述べられました。また大阪YMCAから末岡総主事、ワイズメンズクラブ西日本区からも岩本理事が出席あいさつされ、それぞれ両クラブに激励の言葉を述べました。親クラブとして私も祝辞を述べました。

講演は、テレビやラジオで活躍中の大阪辻学園教授の林裕人教授。「食の楽しみ～命より大切な健康」のテーマで、楽しく笑いが絶えないトークでした。食事もミシュランガイドに4年連続で掲載された地元の老舗料亭「喜一」のとても美味しいお弁当でした。

全部で70名ほどの出席者でしたが、アットホームで和気あいあいとした阪和部のクラブらしい雰囲気を楽しみ、少人数乍ら頑張っておられる両クラブのワイズ活動に、激励の意味を込めて応援したいものと思いました。

大阪クラブからの参加者は、末岡総主事と北村と清水メネットでした。

【「第2回六甲山YMCAにあつまろう！」を終えて】

中西部YMCA・ユース主査 牟 大盛

2016年4月の六甲山YMCA設備整備事業を引き継いで、今期も六甲山YMCAの要請もあり、4月15日土曜日午前10時から、「第2回六甲山YMCAにあつまろう！」を開催しました。

当日は、ワイズから35名（YMCAの職員を含む）、留学生13名の総数48名の参加者でした。あいにくの雨模様の降ったりやんだりの天気でしたが、昨年の初回参加者の約半数にもかかわらず皆さんやる気満々の意気込みでした。

作業は六甲山Yとの事前打ち合わせを現場で行い、テントサイト防腐剤塗り、落ち葉拾い、共同館マット掃除、野外食器消毒、キャンプ場階段整備、池回りくい打ちとロープ張り、屋内窓・天井掃除と大きく7つの作業に区分し、それぞれの作業班に必ずユースとして参加されました、留学生を分けて各作業班に加入させました。その目的は、もちろん力仕事を中心にユースに頼るためですが、それだけでなくホストクラブのご要請により、ワイズとの作業を通じた交流も兼ねるためでした。

午前10時に共同館前に集合し、ワイズソング斉唱、作業手順の説明の後、手袋とマスクを配布し、いよいよ7班に分かれての設備整備事業の開始です。

昨年の初回参加者が大半であったので、作業手順を皆様心得ておられ、時々的小雨にもかかわらず順調な滑り出しです。昼食の後にも、大半の方が残られて作業をほぼ完了してくださいました。

また、担当の作業が終わるや、雨などでこずっている他の班に大勢が加勢して手伝って下さり、本当に留学生とワイズが一体となつてのYYY奉仕作業となりました。

午後4時から、六甲山Yのご配慮で、食堂のテラスでのBBQパーティとなりました。そのあと、吉田由美直前Yサ・ユース主査のリードで、山小屋の雰囲気のある暖炉の室内にて交流会です。ご準備くださった合唱音楽と留学生の歌の発表など和気あいの雰囲気の中、あっという間に楽しい時間が過ぎました。この間に、ワイズの皆様は少しお疲れの様子で、大変行儀よく静かに(=)鑑賞されておられました。

今回は、第2回目ということで、西日本区からの支援金がありませんでしたので、ワイズの参加者から賛助金として各1千円を頂くとともに、中西部からもユース事業支援金を頂きました。清算の結果、27,896円の残金となり、中西部に返納となります。この黒字は、当初20名のユースの無料招待予定が、13名に留まった結果と言えます。また、六甲山Yからも昼食費の割引もいただき、大変感謝しています。

この、設備整備事業「六甲山YMCAに集まろう！」は、今回で完全にYYY事業として定着した事を確信いたしました。願わくば、この事業を通してワイズの存在意義を再発見する絶好の機会として永続的な事業となることを願って止みません。このために、ご協力してくださいましたワイズとYMCA、そして留学生のユースの皆様、本当に感謝申し上げます。



【パサデナクラブ青少年交流の延期の件】

脇本 博

(パサデナクラブとの青少年交流は、今年は中止しますので、脇本委員長よりパサデナクラブへその事情をメールした記事です。英文ですが、ブリテンに掲載させていただきます。)

Hello Jeff,

I have been wondering if I would send you the information about our summer student exchange programs of this year.

It is our turn to invite the summer student from you this year.

However may I ask you to postpone our duty of this year to next year?

There happened unexpected several situations in our club.

The active members of our club were decreased to the worst level,

and the HH camp was determined to be held in Taiwan this summer and we must help YMCA.

Furthermore I, Wakimoto, a member IBC of Osaka club, am too busy to accomplish my role as one of IBC member this summer on account of many medical works in a hospital this year.

If we accept your student this summer, I am afraid that it may make your student feel uncomfortable and unsatisfied home stay in Japan.

I'm sure we are able to take care of your student next year.

If you understand such a situation, I would appreciate it very much.

I would like to invite your student in a manner so that both your student and we might be able to be satisfied.

I mean We are going to do it in such a manner next year.

But if you already have had a candidate and chose whom you send us, please let me know.

I don't want to make the student disappointed too much if he or she has a only chance just this year.

In such a case, we think to have to reconsider.

Hope all members of Pasadena club well including Jeff and your wife.

Please convey my best wishes to all members of Pasadena Club.

Sincerely

Hiroshi Wakimoto

Committee of IBC Osaka Y's mens club

【大阪YMCAニュース】

田尻 忠邦

★第 289 回 早天祈祷会

日時...2017年5月19日(金) 7:30~8:30

証し...長谷川 洋一さん(学校法人大阪女学院 副理事長、公益財団法人大阪 YMCA 理事)

場所...大阪YMCA会館 10階チャペル

☆創立記念礼拝・Yボランティア(会員)研修会 開催のご案内

と き : 2017年6月3日(土) 午前9時45分~午後12時30分

と ころ : 大阪YMCA会館 9階903号室(大阪市西区土佐堀1-5-6)

第一部 大阪YMCA創立記念礼拝 【午前 9時45分~10時25分】

奨 励 : 聖公会 川口基督教会 岩城 聰司祭

第二部 Yボランティア研修会 【午前10時30分~12時30分】

①基調講演 「ワイワイ学び、チツとも飽きない!」

「YMCA新時代の前に知っておきたい、ブランディングのA B C D」

~全員参加で1日1人“Yファン”をつくるプロジェクト~

スターブランド株式会社共同経営者

小さな会社のブランド戦略コンサルタント 村尾 隆介氏

著書:「小さな会社のブランド戦略」PHP 研究所

②今後のブランディングの進め方について

大阪 YMCA ブランディングタスク

懇親会 (お弁当) 901、904、101号室 【午後12時30分~13時30分】

※ 別紙「大阪 YMCA 創立 135 周年記念礼拝・Y ボランティア研修会のご案内」をご確認いただき、事前にお申込みをお願いいたします。

担当: 大阪 YMCA 本部事務局 内山、前田、美濃出

電話 06-6441-0894 ファックス 06-6445-0297

E-Mail info@osakaymca/org

【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

神 てる	妻 とゆう	連休 の時を過 ごすは	人生 に チャンス があるか	付度 の 詰めを 誤り 遂さまに	ワイズメン 弱きを 助け ボランテア
風 に 翻弄 される	頼 る杖あり 安心 だ	老 いすぎる	神ぞ 知る		

【編集後記】

今期も後1ヶ月になりました。ブリテン委員を引き受けて、巻頭では主に時代の変化に感じたことを記述させて頂きましたが、日本がいつまでも平和で、平穏が続くことを祈らずにられません。

(編集委員：清水 汎)